

# 牛久市社協発展・強化計画

(平成 28 年度～平成 33 年度)



社会福祉法人 牛久市社会福祉協議会

# 1. 計画の概要

## (1) 計画策定の趣旨

昨今、少子・超高齢社会が進行し、また地域社会や家庭機能が大きく変化していく中で、個人の生活も多様化し、人々が抱える課題や不安も高まり、実際に生じる生活課題も複雑且つ深刻化しています。

また、近年大規模な災害が多発し、自然災害の恐ろしさを改めて痛感するとともに、いざという時、地域における日頃からの支え合いが大切であると再認識しています。

牛久市では、市民の行動計画である「牛久市地域福祉活動計画」が平成 19 年 3 月に策定され、当会もそれと協働しながら地域福祉を推進してきましたが、このたび、地域福祉のさらなる充実のため、自治体の地域福祉計画と市民の行動計画である地域福祉活動計画が一体化され、「牛久市地域福祉計画・地域福祉活動計画」が策定されました。(計画期間：平成 28 年度～平成 33 年度)

このような社会福祉を取り巻く状況の変化に対応するため、当会も法人としての理念や目標をさらに明確化し、実現に向かって具体的な事業を立案・遂行することにより、地域福祉を推進する中核的な組織として、今後ますますその役割を果たしてまいります。

当会では、平成 17 年度から「牛久市社会福祉協議会発展・強化計画」を策定し、これまで地域福祉の推進を実践してきました。

今回、「牛久市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の改訂を受けて、新たな福祉課題・生活課題を踏まえ、今後社協が具体的に進めるべきことを、次の視点を基に明示します。

だれもが幸せに暮らせるまちづくりのため、身近な地域での支えあい活動である**地区社協の活動を積極的に支援する**とともに、公的サービスとインフォーマルサービスや、人・機関等を**包括的・継続的につなげ早期発見・早期解決に結びつける仕組みをつくり**、また、これらの活動を進めるため、組織体制を整備及び充実し、合わせて効果的、効率的な**自立した法人経営をさらに目指し**、「第 4 次牛久市社会福祉協議会発展・強化計画」を策定することにしました。

## (2) 計画の期間

計画の期間は、平成 28 年度から平成 33 年度までの 6 か年間とします。

なお、計画期間中は、社会経済状況や社会福祉を取り巻く状況の変化に応じて見直していくものとします。

## 2. 計画の基本理念と基本目標

### (1) 基本理念

#### 『人（地域）をつなぎ、自立した生活を支える、役に立つ社協』

牛久に住む一人ひとりが、日々安心して生活を営むためには、身近な地域で支えあい助けあいながらも、だれもが生涯現役で、いきいきと暮らすことのできる地域づくりを進める必要があります。

そのためには、人や地域が孤立しないように、それぞれをつなげ、また個々が自立した生活を営めるよう支えていくため、地域包括ケア社会の実現を目指します。

当会は、誰もが幸せに暮らせるまちづくりの実現に向けて、いつでも役に立つ社協を目指し、当市における地域福祉の方向性を示す地域福祉計画と連携を図りながら、市民の行動計画である地域福祉活動計画がきちんと進行されるよう、具体的な事業や支援方法を考え、市民の皆様と一緒に実行していきます。

### (2) 基本目標

#### 1 その人らしい生き方を支援する

牛久に住む全ての人が、その人らしくいきいきと輝き、生涯現役であるよう生きがいをもって暮らせるため、人が出会いふれあえる場をつくるとともに、地域において個々の力が発揮できるきっかけをつくります。

#### 2 地域住民の生活課題を解決する

一人の不幸も見逃さないため、地域住民や団体、関係機関等と連携し、個々が抱えている問題を早期に発見し、解決に結びつける仕組みをつくります。また、住民の立場に立った福祉サービス利用を支援するとともに、多様化する問題に対応できる新しいサービスの開発に努めます。

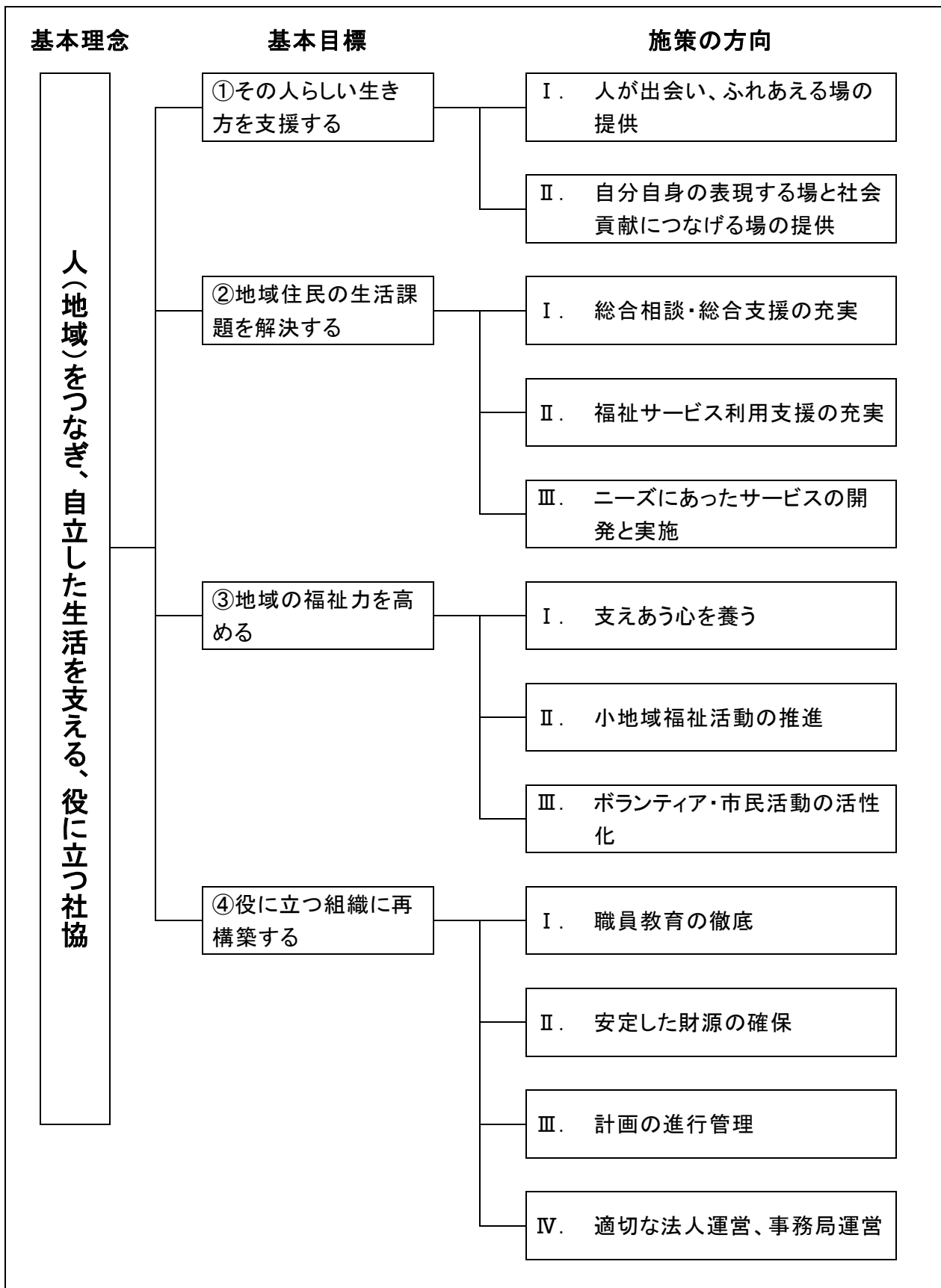
#### 3 地域の福祉力を高める

子どもからシニア世代まで、互いに支えあい助けあう心を養い、地域の福祉活動への関心を高めます。また、小地域福祉活動の基盤を整備し、人や地域がつながる活動を支援するとともに、ボランティア・市民活動の活性化を図り、住民主体のまちづくりを進めます。

#### 4 役に立つ組織に再構築する

地域福祉を推進する中核的な団体として専門性を発揮するため、組織・運営体制を再構築するとともに、効果的で効率的な自律した経営に努め、さらに役に立つ社協を目指します。

### 3. 計画の体系図



#### 4. 施策の方向

社協は、基本理念に基づき次の視点により事業を立案し、一体的に業務を遂行する。

- ・包括的・継続的につなげ早期発見・早期解決に結びつける仕組みをつくる。
- ・地域における福祉活動を把握し、地区社協の活動を中心に積極的に支援する。
- ・組織体制を強化するとともに、さらに自立した法人経営を目指す。

|  | 1年目(28年度)   | 2年目(29年度)                  | 3年目(30年度)   | 4年目(31年度) | 5年目(32年度)  | 6年目(33年度) |
|--|---|----------------------------|-------------|-----------|------------|-----------|
| <b>①その人らしい生き方を支援する。</b>                          |   |                            |             |           |            |           |
| <b>I. 人が出会い、ふれあえる場の提供</b>                        |   |                            |             |           |            |           |
| 家族や地域の絆を深め、お互いが理解し合い、支え合える場を作り、かけがえのない人の輪を広げる    |   |                            |             |           |            |           |
| <b>●家族や地域をつなげる環境の整備</b>                          |   |                            |             |           |            |           |
| ・合同金婚式の開催  | 対象者の状況を確認しながら、ニーズに合ったプログラムを実施<br>対象者数350組想定                                     | 継続                         | 継続          | 継続        | 継続         | 継続        |
| ・介護者リフレッシュ事業の開催                                  | 関係機関と連携し、ニーズに合ったプログラムを実施<br>参加者数20名想定   | 継続                         | 継続          | 継続        | 継続         | 継続        |
| ・絵手紙通信事業の実施                                      | 地区社協と連携した見守り支援体制による見守り形態への移行を検討   | 継続                         | 地域の見守り活動へ移行 |           |            |           |
| <b>II. 自分自身の表現する場と社会貢献につなげる場の提供</b>              |   |                            |             |           |            |           |
| その人らしい生きがいがづくりを支援し、地域において個々の力が発揮できるきっかけをつくる      |   |                            |             |           |            |           |
| <b>●生きがいがづくりの支援</b>                              |   |                            |             |           |            |           |
| ・盛人の集い(盛人式)の開催                                   | 地域活動参加への契機・仲間づくりの場となるよう、プログラムを検討しながら実施<br>参加者へのフォローアップ<br>対象者数1,270名、参加者数350名目標 | 継続                         | 継続          | 事業見直し     | 事業計画に沿って開催 | 継続        |
| ・高齢者いきがい活動の実施                                    | 関係機関・講師等と事業内容の再調整   | 事業内容を見直し、介護予防に適した生きがい活動の実施 | 継続          | 継続        | 継続         | 継続        |
| <b>●自分の力を地域に活かすきっかけづくり</b>                       |   |                            |             |           |            |           |
| ・地区社協リーダー研修の実施                                   | 地域福祉を進めるリーダー育成として、身近な生活課題等を把握し、テーマに応じ研修を実施<br>参加者数100名目標                        | 継続                         | 継続          | 事業見直し     | 事業計画に沿って開催 | 継続        |
| ・地域介護ヘルパー養成講座の開催                                 | 周知方法等を検討し受講者増を図り、研修修了者が地域づくりの担い手となるようフォローアップ                                    | 継続                         | 継続          | 継続        | 継続         | 継続        |
| <b>②地域住民の生活課題を解決する。</b>                          |   |                            |             |           |            |           |
| <b>I. 総合相談・総合支援の充実</b>                           |   |                            |             |           |            |           |
| 各関係機関・団体等との連携強化を図り、住民の生活課題を早期発見・解決に結びつける仕組みを構築する |   |                            |             |           |            |           |
| <b>●総合相談窓口の整備と各種相談機関との連携</b>                     |   |                            |             |           |            |           |
| ・総合相談「あんしんホットライン」の運営等                            | 他の相談機関や地域と連携し、問題解決に向けての円滑なコーディネートを徹底<br>相談件数年間250件目標                            | 継続                         | 継続          | 継続        | 継続         | 継続        |

|   | 1年目(28年度)   | 2年目(29年度)  | 3年目(30年度)                                      | 4年目(31年度) | 5年目(32年度)  | 6年目(33年度) |
|---|---|--|--|-----------|------------|-----------|
| <b>II. 福祉サービス利用支援の充実</b>  |   |  |  |           |            |           |
| 住民の立場に立った福祉サービス利用の援助や、日常生活における課題に対する支援を行う                           |   |  |  |           |            |           |
| <b>●要介護高齢者への支援の充実</b>   |   |  |  |           |            |           |
| ・地域包括支援センター事業   | 独居世帯(1,090世帯)の訪問調査を実施する                                   | 高齢者世帯(1,540世帯)の訪問調査を実施する                           |  |           |            |           |
|   | 相談会を月6行政区ごとに実施する<br>個別の地域ケア会議を48行政区で実施する。                 | 相談会を月8行政区ごとに実施する<br>個別の地域ケア会議を64行政区で実施             | 個別の地域ケア会議へ移行                                   | 継続        | 継続         | 継続        |
|   | 地区社協ごとに講習や勉強会等を年2回実施しながら見守り支援ネットワークをつくる                   | 地区社協と連携した見守り支援体制をつくる<br>日常生活圏域の地域ケア会議を地区社協ごとに実施する。 | 地区社協と連携した見守り支援体制を充実する<br>日常生活圏域の地域ケア会議を継続実施する。 | 継続        | 継続         | 継続        |
|   | 専門職種各1名(計3名)を増員   |  |  |           |            |           |
| ・見守り台帳整備事業  | 関係機関と連携を図り、対象者の登録につなげるとともに、台帳の整備を推進                       | 継続   | 継続   | 継続        | 継続         | 継続        |
| ・地域ケアシステム推進事業   | 関係機関と連携し、支援を必要とする対象者のケアチームを充実させ地域での支え合いを推進                | 継続   | 継続   | 継続        | 継続         | 継続        |
| <b>●障がい者への支援の充実</b>   |   |  |  |           |            |           |
| ・障害者相談支援事業  | 利用者の増加、ニーズの多様化に伴い、相談員の増員及び特定事業所指定の準備                      | 相談員の1名増員及び特定事業所の申請                                 | 継続   | 事業見直し     | 事業計画に沿って実施 | 継続        |
| <b>●社会的援護を必要とする人の権利擁護</b>   |   |  |  |           |            |           |
| ・福祉サービス利用援助事業   | 相談支援や広報活動を強化し、関係機関等と連携しながら利用を促進<br>相談件数年間300件、契約者数25件目標   | 継続<br>相談件数年間300件、契約者数27件目標                         | 継続<br>相談件数年間300件、契約者数30件目標                     | 事業見直し     | 事業計画に沿って実施 | 継続        |
| ・成年後見サポートセンター事業   | 相談体制の再整備や広報活動の強化<br>支援員の増員と支援体制の強化<br>相談件数年間250件、法人後見5件目標 | 継続<br>相談件数年間250件、法人後見7件目標                          | 継続<br>相談件数年間250件、法人後見10件目標                     | 事業見直し     | 事業計画に沿って実施 | 継続        |
| <b>●課題解決のための情報提供及び支援</b>  |   |  |  |           |            |           |
| ・自立相談支援事業   | 関係機関等と連携を図りながら、伴走型の支援を行い、生活困窮者の自立を支援                      | 継続   | 継続   | 継続        | 継続         | 継続        |
| ・小口資金貸付事業   | 関係機関等と連携を図り、一時的に生計の維持が困難となった世帯を支援                         | 継続   | 継続   | 継続        | 継続         | 継続        |
| ・生活福祉資金貸付の事務事業  | 自立相談支援事業と連携して支援を行い、生活困窮世帯の自立を促進                           | 継続   | 継続   | 継続        | 継続         | 継続        |
| ・歳末たすけ合い配分事業  | 福祉委員・民生委員と連携を図り、生活困窮者への支援<br>地域と連携した要支援者の見守り活動の実施         | 継続   | 継続   | 継続        | 継続         | 継続        |
| <b>III. ニーズにあったサービスの開発と実施</b>                                       |   |  |  |           |            |           |
| 生活課題の多様化・個別化に対し、関係機関等との連携を図りながら、質の高い福祉サービスを提供するとともに、新しいサービスを開発し実施する |   |  |  |           |            |           |
| <b>●ニーズに即した介護保険事業の展開</b>  |   |  |  |           |            |           |
| ・居宅介護支援事業   | 多様化していく生活ニーズに対して、関係機関と協力しながら支援を実施<br>ケアマネジャーの増員 1名        | 継続   | ケアマネジャーの増員 1名                                  | 事業見直し     | 事業計画に沿って実施 | 継続        |
| ・通所介護事業   | 機能訓練事業の実施及び利用者、家族のニーズに対応したサービスの実施                         | 平均稼働率8割以上  | 継続   | 事業見直し     | 事業計画に沿って実施 | 継続        |
| ・訪問介護事業   | 1日平均利用者数22名以上<br>ホームヘルパーに増員 1名                            | 1日平均利用者数24名以上<br>ホームヘルパーに増員 1名                     | 1日平均利用者数26名以上<br>ホームヘルパーに増員 1名                 | 事業見直し     | 事業計画に沿って実施 | 継続        |
| ・高齢者の健康増進や介護予防を目的とした施設の整備(1箇所)                                      | 設計  | 建築整備   | 事業開始   | 事業見直し     | 事業計画に沿って実施 | 継続        |

|                                  | 1年目(28年度)  | 2年目(29年度)                                   | 3年目(30年度) | 4年目(31年度)             | 5年目(32年度)  | 6年目(33年度) |
|----------------------------------|--|---|-----------|-----------------------|------------|-----------|
| <b>●ニーズに即した障害福祉サービスの展開</b>       |  |   |           |                       |            |           |
| ・知的障害者デイサービス事業                   | 工賃支給額の向上(パン・クッキー販路拡大、新たな自主製品の開発等)<br>売上目標 10,000,000円        | 新規自主製品の販売<br>一般就労に向けた支援<br>売上目標 11,000,000円 | 継続        | 事業見直し                 | 事業計画に沿って実施 | 継続        |
| ・障がい者生活拠点及び新規日中活動事業の整備(1箇所)      | 設計   | 建築整備  | 事業開始      | 事業見直し                 | 事業計画に沿って実施 | 継続        |
| ・放課後等デイサービス事業                    | 医療的ケアの必要な児童への支援<br>送迎サービスの実施                                 | 継続  | 継続        | 事業見直し                 | 事業計画に沿って実施 | 継続        |
| ・身体障害者デイサービス事業                   | 専門職員を配置し、機能訓練・日常動作訓練・社会生活訓練を強化<br>生きがい活動の充実                  | 継続  | 継続        | 事業見直し                 | 事業計画に沿って実施 | 継続        |
| ・福祉タクシー利用料金助成事業                  | 利用対象者・事業内容を踏まえ、市事業として移管を検討及び関係機関と調整                          | 市の事業に移管目標                                   |           |                       |            |           |
| <b>●ニーズに即した児童発達支援事業・保育園事業の展開</b> |  |   |           |                       |            |           |
| ・こども発達支援センター事業                   | 年齢や障害別のニーズに応じたクラス分けの実施と就学相談や就学後の相談を強化                        | 継続  | 継続        | 事業見直し<br>次期指定管理に向けて準備 | 事業計画に沿って実施 | 継続        |
| ・ふれあい保育園事業                       | 地区社協や小学校等と連携した、地域と密着した保育園の運営<br>選ばれる保育園の運営を行い、安定した園児数を確保していく | 継続  | 継続        | 継続                    | 継続         | 継続        |

### ③地域の福祉力を高める。

#### I. 支えあう心を養う

福祉の心を養い、地域福祉活動への関心を高める環境を整備する

|                           |  |    |   |       |                              |    |
|---------------------------|--|----|---|-------|------------------------------|----|
| <b>●子どものころから福祉の心を養う</b>   |  |    |   |       |                              |    |
| ・牛久市社会福祉大会の開催             | 住民を対象に福祉意識の向上と市社協の周知啓発を目的に実施<br>参加数1,000名目標    |    | 住民を対象に福祉意識の向上と市社協の周知啓発を目的に実施<br>参加数1,000名目標 |       | 住民を対象に福祉意識の向上と市社協の周知啓発を目的に実施 |    |
| <b>●情報発信による地域福祉活動の活性化</b> |  |    |   |       |                              |    |
| ・「こんにちは！社協です」の発行          | 興味を引く紙面づくりを心掛け、社協の重点事業や地域活動の情報などを発信<br>年4回全戸配布 | 継続 | 継続  | 事業見直し | 事業計画に沿って実施                   | 継続 |
| ・社協パンフレットの配布              | 社協の各種事業を分かりやすくまとめたパンフレットを作成及び配布<br>毎年更新        | 継続 | 継続  | 事業見直し | 事業計画に沿って実施                   | 継続 |
| ・ホームページ等による情報発信           | 誰もが利用しやすいホームページの改良やSNS等を活用し、常に新しい情報を更新         | 継続 | 継続  | 事業見直し | 事業計画に沿って実施                   | 継続 |

|                             | 1年目(28年度)  | 2年目(29年度)                               | 3年目(30年度)                               | 4年目(31年度) | 5年目(32年度)  | 6年目(33年度)  |
|-----------------------------|--|---|---|-----------|------------|------------|
| <b>II. 小地域福祉活動の推進</b>       |  |   |   |           |            |            |
| 小地域福祉活動の基盤を整備し、住民主体の活動を支援する |  |   |   |           |            |            |
| <b>●小地域福祉活動の基盤づくりと活動支援</b>  |  |   |   |           |            |            |
| ・牛久市地域福祉計画・地域福祉活動計画の普及啓発    | 計画の普及啓発及び進行把握、地域福祉の推進  | 継続                                      | 継続                                      | 継続        | 継続         | 計画の見直し及び改訂 |
| ・地域福祉活動のコーディネート             | 地区社協における住民交流の促進や見守り体制づくりの推進等、地域福祉活動の支援                                   | 継続                                      | 継続                                      | 事業見直し     | 事業計画に沿って実施 | 継続         |
|                             | 地域包括支援センター・保育園、関係機関等と連携し地域福祉を推進  | 継続                                      | 継続                                      |           |            |            |
|                             | 市と連携し、地区社協や関係機関等をつなぎ、地域包括ケアシステムの構築を支援                                    | 継続                                      | 継続                                      |           |            |            |
|                             | 地域福祉コーディネーターの増員1名  | 地域福祉コーディネーターの増員1名                       | 地域福祉コーディネーターの増員1名                       |           |            |            |
| ・地区社協活動支援助成事業               | 地区社協活動を支援するための活動助成   | 継続                                      | 継続                                      | 継続        | 継続         | 継続         |
| ・地区社協支援事業                   | 地区社協活動を支援するための運営助成   | 継続                                      | 継続                                      | 継続        | 継続         | 継続         |
| ・認知症の人を支えるまちづくり事業           | 認知症の理解を広めるための出前講座の推進<br>年間20回目標(小学校含む)<br>認知症の方を支える地域づくりの検討及び推進          | 継続                                      | 継続                                      | 事業見直し     | 事業計画に沿って実施 | 継続         |
| <b>●人や地域がつながる活動の支援</b>      |  |   |   |           |            |            |
| ・地域福祉活動助成事業                 | 地域福祉活動を活性化するため、対象事業を検討しながら実施   | 継続                                      | 継続                                      | 継続        | 継続         | 継続         |
| ・牛久市生きがいサポート協働事業            | 地区社協と運営方法を協議し、連携を図りながら実施   | 継続                                      | 継続                                      | 継続        | 継続         | 継続         |
| ・ふれあいサロン活動の推進               | 助成内容を検討しつつ、地域の交流の場として活動を支援<br>サロン数75サロン目標                                | 継続                                      | 継続                                      | 継続        | 継続         | 継続         |
| <b>●住民参加による相互扶助活動の充実</b>    |  |   |   |           |            |            |
| ・有償在宅福祉サービス事業               | 住民相互の支え合い活動として活性化<br>協力会員の増強とスキルアップ<br>新規利用会員・協力会員とも10名増目標<br>実活動数月40件目標 | 継続<br>新規利用会員・協力会員とも10名増目標<br>実活動数月45件目標 | 継続<br>新規利用会員・協力会員とも10名増目標<br>実活動数月50件目標 | 事業見直し     | 事業計画に沿って実施 | 継続         |
| ・ファミリーサポートセンター事業            | 住民相互の支え合い活動として活性化<br>ニーズ把握とサービスの充実<br>新規利用会員・協力会員とも10名増目標<br>実活動数月50件目標  | 継続<br>新規利用会員・協力会員とも10名増目標<br>実活動数月60件目標 | 継続<br>新規利用会員・協力会員とも10名増目標<br>実活動数月70件目標 | 事業見直し     | 事業計画に沿って実施 | 継続         |
| ・重度身体障害者移送サービス事業            | 移送サービス全体として、協力会員の確保や運営方法等を見直し、市と調整しながら運営                                 | 継続                                      | 継続                                      | 事業見直し     | 事業計画に沿って実施 | 継続         |
| ・高齢者移送サービスモデル事業             | 移送サービス全体として、協力会員の確保や運営方法等を見直し、市と調整しながら運営                                 | 継続                                      | 継続                                      | 事業見直し     | 事業計画に沿って実施 | 継続         |



|   | 1年目(28年度)                                       | 2年目(29年度)                         | 3年目(30年度)                       | 4年目(31年度) | 5年目(32年度)    | 6年目(33年度) |
|---|---|-----------------------------------|---------------------------------|-----------|--------------|-----------|
| <b>Ⅲ. ボランティア・市民活動の活性化</b>                             |   |                                   |                                 |           |              |           |
| 活動支援体制を強化し、常に新たなニーズに対応できる、市民に役立つボランティア・市民活動センターの充実を図る |   |                                   |                                 |           |              |           |
| <b>●個々の活動支援と団体相互の連携強化</b>                             |   |                                   |                                 |           |              |           |
| ・育成支援活動   | ボランティアの実態・活動状況を再確認し、ニーズに合ったボランティアの育成及び発掘        | 地域や学校における福祉教育・ボランティア教育の現状把握と人材育成  | 地域と連携したボランティアの育成と活動の場の開拓・実践     | 事業見直し     | 事業計画に沿って運営   | 継続        |
| ・ネットワーク活動   | 福祉施設・ゆめまちネット・地区社協等と連携した活動の再確認と実践                | 関係機関等と連携したリーダーの育成とネットワークの強化       | 関係機関等との調整及びネットワークの拡大            | 事業見直し     | 事業計画に沿って運営   | 継続        |
| <b>●新たなニーズにも対応できる機能の整備と充実</b>                         |   |                                   |                                 |           |              |           |
| ・相談・あっせん活動  | ボランティア登録情報の整備及び管理の徹底<br>登録数250団体、7,000名(個人含む)目標 | ニーズに対する円滑なコーディネート<br>相談件数年間500件目標 | 継続                              | 事業見直し     | 事業計画に沿って運営   | 継続        |
| ・センター機能充実   | 利用しやすいセンターの整備と円滑な運営、広報活動の強化<br>懇談スペース利用率90%目標   | 継続                                | 継続                              | 事業見直し     | 事業計画に沿って運営   | 継続        |
| <b>④役に立つ組織に再構築する。</b>                                 |   |                                   |                                 |           |              |           |
| <b>I. 職員教育の徹底</b>                                     |   |                                   |                                 |           |              |           |
| 職員研修の充実を図り、住民の視点に立った地域福祉の推進役となる専門性を持った職員を育成する         |   |                                   |                                 |           |              |           |
| <b>●計画的な職員の教育</b>                                     |   |                                   |                                 |           |              |           |
|   | 階層別職員別に分かれた研修計画の検討                              | 研修計画に基づいた研修の実施                    | 継続                              | 計画の検証・見直し | 計画に基づいた研修の実施 | 継続        |
| <b>II. 安定した財源の確保</b>                                  |   |                                   |                                 |           |              |           |
| コスト意識を徹底し、効果的で効率的な自律した経営に努める                          |   |                                   |                                 |           |              |           |
| <b>●積極的な財源の確保</b>                                     |   |                                   |                                 |           |              |           |
| ・自主事業の効率運用及び拡充  | 情報の共有化及びコスト削減の推進                                | 継続                                | 継続                              | 継続        | 継続           | 継続        |
| ・会費の拡大  | 広報活動を強化することにより、社協への理解と関心を高めていく                  | 継続                                | 継続                              | 継続        | 継続           | 継続        |
|   | 新会員制度の検討  | 新会員制度の導入                          | 一般会員加入世帯割合65%目標<br>法人館員件数400件目標 | 継続        | 継続           | 継続        |
| ・助成金の活用   | 調査・研究・活用  | 継続                                | 継続                              | 継続        | 継続           | 継続        |
| <b>Ⅲ. 計画の進行管理</b>                                     |   |                                   |                                 |           |              |           |
| この計画の進捗状況を確認し、進行を管理する                                 |   |                                   |                                 |           |              |           |
| <b>●理事会による進行管理</b>                                    |   |                                   |                                 |           |              |           |
|   | 定期的な報告と進行に関する協議                                 | 継続                                | 継続                              | 継続        | 継続           | 継続        |
| <b>Ⅳ. 適切な法人運営、事務局運営</b>                               |   |                                   |                                 |           |              |           |
| 地域住民とともに住みよいまちづくり実現を目指すための組織、運営体制の整備に努める              |   |                                   |                                 |           |              |           |
| <b>●事務局運営体制の整備</b>                                    |   |                                   |                                 |           |              |           |
|   | 効率的な事務局運営                                       | 継続                                | 継続                              | 継続        | 継続           | 継続        |
| <b>●情報発信機能の充実</b>                                     |   |                                   |                                 |           |              |           |
|   | 効果的なパブリシティの促進として、市の広報媒体やマスコミ等を活用し、広く社協を周知       | 継続                                | 継続                              | 継続        | 継続           | 継続        |